



小論文

コース	ページ	解答用紙枚数	時間
教育実践コース 心理学・幼児教育コース 人文科学コース	1～10	1枚	120分
特別支援・生活科学コース	11～22	1枚	120分

学力検査

コース	教科	試験科目	ページ	解答用紙枚数	時間
人文科学コース	英語	英語コミュニケーションⅠ， 英語コミュニケーションⅡ， 英語コミュニケーションⅢ， 論理・表現Ⅰ， 論理・表現Ⅱ， 論理・表現Ⅲ	23～30	4枚	120分
数理自然科学コース	数学	数学Ⅰ， 数学Ⅱ， 数学Ⅲ， 数学A， 数学B， 数学C	31～35	5枚	120分
人文科学コース	国語	現代の国語， 言語文化， 論理国語， 文学国語， 古典探究	36～49	4枚	120分

(49 ページから逆に一～十四)

注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけない。
2. この問題冊子は49ページある。印刷不鮮明の箇所などがある場合には、監督者に申し出ること。
3. 解答はそれぞれ指定の解答用紙に横書きで記入すること(国語は除く)。
4. 解答用紙の指定欄には必ず受験番号を記入すること。
5. 解答用紙の評点欄には何も記入しないこと。
6. 解答用紙は持ち帰らないこと。

問題文訂正

小論文（教育実践コース，心理学・幼児教育コース，人文科学コース）

該当箇所	5 ページ 下から 4 行目
誤	…，子どもの自分の性別に対する認識， 性自認どのように発達させるかと…
正	…，子どもの自分の性別に対する認識， 性自認 <u>を</u> どのように発達させるかと…

問題文補足説明

国語（人文科学コース）

該当箇所	49 ページ（一ページ） 右から7行目
	^{おぼ} 憶えて（*ふりがなの追加）

該当箇所	45 ページ（五ページ） 右から3行目
	^{とり} 鶏（*ふりがなの追加）

該当箇所	41 ページ（九ページ） 右から8行目
	^{さくれつ} 炸裂（*ふりがなの追加）

教育実践コース，心理学・幼児教育コース，人文科学コース

- (注意)
- ・解答は指定された解答欄に横書きで記入し，字数は指定を超えないこと。
 - ・解答用紙は1行が20字で，全部で1200字(60行)となっている。
 - ・解答の際，句読点，引用符，カッコなどは，いずれも1字に数える。ただし，行末の句読点などは字数に含まれないものとする。

次頁の〈資料〉は，森口佑介『つくられる子どもの性差「女脳」と「男脳」は存在しない』(光文社新書，2024年)の中の一部である(ただし出題にあたり原文の一部を変えている)。これを読んで，以下の問1～問3に答えなさい。

- 問1 下線部①「子どもの能力や行動の性差をつくり出している可能性がある」について，その理由を資料の内容を踏まえて300字以内で説明しなさい。
- 問2 下線部②「こういう子どもの性認識や性自認」として筆者はどのようなものを提示し，どのような問題を示していますか。300字以内で説明しなさい。
- 問3 本文章の内容を踏まえて，あなた自身は，子どものジェンダーステレオタイプを減らすためにどのような方略が適切だと考えますか。理由も含めて，600字以内で説明しなさい。

この部分に記載されて
いる文章には、著作権
法上の問題があること
が、承知です。

この部分に記載されている文章については、著作権法等の観点から公表するのをご了承願います。

この部分に記載されている文章について
は、著作権法等の問題とご
題から公表するのことで
了承願いたします。

この部分に記載されている文章について問とごは、著作権法等のところで
題から公表するの
ができませんので
了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法等の問題とご
題から公表するのことで
了承願います。

この部分に記載されている文章について問とごは、著作権法等のところで題から公表するのことができませんので了承願います。

この部分に記載されている文章について
は、著作権法等の問題とご
題から公表するのことで
了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法等の観点から公表できませんのでご了承ください。

特別支援・生活科学コース

- (注意)
- ・解答は指定された解答欄に横書きで記入し、字数は指定を超えないこと。
 - ・解答用紙は1行が20字で、全部で1200字(60行)となっている。
 - ・解答の際、句読点、引用符、カッコなどはいずれも1字に数え、算用数字およびアルファベットは1マス2字としてもよい。ただし、行末の句読点などは字数に含まれないものとする。

次ページ以下の〈資料〉は、荒井裕樹著『車椅子の横に立つ人』(青土社、2020年)の一部である(ただし、出題にあたり原文の一部を変えている)。

次の問1から問4に答えなさい。

- 問1 下線部①の「感動ポルノ」について、100字以内で説明しなさい。
- 問2 下線部②の「一つの傾向」について、200字以内で説明しなさい。
- 問3 下線部③の「お涙頂戴もの」と「消費者的な態度」について、300字以内で説明しなさい。
- 問4 本文全体を通して、「感動ポルノ」の観点から、現代社会の障害者像についてあなたの考えを600字以内で記述しなさい。

この部分に記載されて
いる文章について
は、著作権法等の問
題から公表するここ
ができませんのでご
了承願います。

この部分に記載されている文章について、著作権法等の点とご
は、著作公表するの
題から公ませんので
ができませんの
了承願います。

この部分に記載されている文章について問とごは、著作権法等のところでご題から公表するの了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法等の観点から公表できませんのでご了承ください。

この部分に記載されている文章について、著作権法等の問題とご
は、著作公表するの
題から公表するの
ができませんので
了承願います。

この部分に記載されている文章について、著作権法等の観点から公表するのことができませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章について問とご
は、著作権法等のこので
題から公表するの
ができませんので
了承願います。

この部分に記載されている文章について問とごは、著作権法等のこのご題から公表するのことで了承願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法等の観点から公表するのをご了承願います。

この部分に記載されている文章について問とご
は、著作権法等の公表するの
題から公表せんので
ができませんの
了承願います。

I 次の英文を読み，設問に答えなさい。

この部分に記載されている文章については、著作権法等から公表するのことができませんのでご了承ください。

この部分に記載されている文章については、著作権法等の問題から公表することができませんのでご了承ください。

設問 1 下線部(1)が指している内容を、本文に基づいて日本語で説明しなさい。

設問 2 下線部(2)の例を、本文に基づいて日本語で全て答えなさい。

設問 3 下線部(3)について、本文に基づいて具体的に日本語で説明しなさい。

設問 4 下線部(4)の内容を、本文に基づいて日本語で説明しなさい。

Ⅱ

次の英文を読み、設問に答えなさい。

この部分に記載されている文章について問とごは、著作権法等の観点から公表するのことで承願いたします。

この部分に記載されている文章については、著作権法等の問題から公表することができませんのでご了承ください承願います。

設問 1 下線部(1)が指している内容を、本文に基づいて日本語で説明しなさい。

設問 2 下線部(2)はどのような学習ですか。本文に基づいて日本語で説明しなさい。

設問 3 下線部(3)を日本語に訳しなさい。

設問 4 下線部(4)に対する答えは何ですか。本文に基づいて具体的に日本語で説明しなさい。

Ⅲ 次の英文を読み，設問に答えなさい。

この部分に記載されている文章には、著作権法上の問題があることをご承知願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法等の観点から公表するのことができませんのでご了承ください。

設問 1 下線部(1)のうち、胎児の記憶について、本文に基づいて具体的に日本語で説明しなさい。

設問 2 下線部(2)の tasks の内容について、本文に基づいて簡潔に日本語で説明しなさい。

設問 3 下線部(3)の例を、本文に基づいて具体的に日本語で説明しなさい。

設問 4 下線部(4)と言っている理由について、本文に基づいて具体的に日本語で説明しなさい。

この部分に記載されている文章については、著作権法等の問題から公表することができませんのでご了承ください。

設問 1 下線部(1)~(4)を英訳しなさい。

数 学

(数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C)

I 次の問いに答えなさい。

(1) $8^x - 5 \cdot 4^x + 2^{x+1} + 8 < 0$ を解きなさい。

(2) $\log_2(x-2) + \log_4 x = 0$ を解きなさい。

(3) $a = \frac{3+i}{2}$ とするとき、 $2a^4 - 2a^3 - 3a^2 + 6a + 5$ の値を求めなさい。
ただし i は虚数単位とする。

(4) 極限 $\lim_{x \rightarrow 0} \frac{\cos 3x - \cos 5x}{x^2}$ を求めなさい。

Ⅱ 次の問いに答えなさい。

(1) 三角形 ABC は半径 1 の円に内接し、頂点 A, B, C の内角はそれぞれ 75° , 45° , 60° である。以下の問いに答えなさい。

(i) 辺 BC, CA, AB の長さをそれぞれ求めなさい。

(ii) 三角形 ABC の面積を求めなさい。

(2) a, b, c は $a < b < c$ を満たす実数であり、
 $a + b + c = 12$, $ab + bc + ca = 45$ を満たす。以下の問いに答えなさい。

(i) $a^2 + b^2 + c^2$ の値を求めなさい。

(ii) abc がとりうる値の範囲を求めなさい。

III 次の問いに答えなさい。

(1) 1 から 6 の目が等しい確率で出るサイコロを 3 回振る。3 回連続で同じ目が出たら 0 点、それ以外は出た目の合計を得点とする。

(i) ありうる最高点と、その点数になる確率を求めなさい。

(ii) 得点が 9 になる確率を求めなさい。

(2) 一般項が $a_n = (n + 1)(n + 2)(n + 3)(n + 4) + 1$ で表される数列について以下の問いに答えなさい。

(i) 全ての自然数 n について a_n は平方数(自然数の 2 乗で表される数)であることを証明しなさい。

(ii) $\sum_{n=1}^{10} \sqrt{a_n}$ の値を求めなさい。

IV 次の問いに答えなさい。

(1) 実数 α, β が $\alpha > 0, \beta > 0, \alpha + \beta = \frac{\pi}{4}$ を満たすとする。

(i) $t = \tan \alpha$ とするとき、 $\tan \beta$ を t を用いて表しなさい。

(ii) $\tan \alpha + \tan \beta$ の最小値と、そのときの $\tan \alpha$ の値を求めなさい。

(2) 1 辺の長さが 1 のひし形 ABCD があり、頂点 A の内角の大きさは 60° である。頂点 A, B, C, D はこの順に反時計回りに並んでいるとする。 $\vec{a} = \vec{AB}$, $\vec{b} = \vec{AD}$ とおくと、次の問いに答えなさい。

(i) 辺 BC の中点を M とするとき、 \vec{AM} を \vec{a}, \vec{b} を用いて表しなさい。

(ii) 辺 CD 上に点 E を、線分 AM と線分 BE が直交するようにとる。このとき、線分 DE の長さを求めなさい。

(iii) 線分 AM と線分 BE の交点を H とする。 \vec{BH} を \vec{a}, \vec{b} を用いて表しなさい。

V 2つの関数 $y = x^2e^x$ と $y = e^x$ を考える。以下の問いに答えなさい。

- (1) 関数 $y = x^2e^x$ の極値を全て求めなさい。
- (2) 関数 $y = x^2e^x$ のグラフの全ての変曲点の x 座標を求めなさい。
- (3) 2つの関数のグラフの全ての交点の座標を求めなさい。
- (4) 2つの関数のグラフで囲まれた部分の面積を求めなさい。

記載文章著題
この部分に関するは、この問題
さされているは、この問題
について、この問題
に法公等表すま承願
作権法公等表すま承願
から公でござ承願
とがござ承願
のです。

この部分に記載されている文章には、著作権法上の問題があることをご承知願います。

この部分に記載されている文章には、著作権法上の問題から公表できないものがございます。

この部分に記載されている文章には、著作権法上の問題から公表できない部分があることをご承知願います。

この部分に記載されている文章については、著作権法等
の問題から公表できま
せんのでご了承ください。
願います。

この部分に記載されている文章には、著作権法上の問題が生ずる可能性があります。この部分に記載されている文章には、著作権法上の問題が生ずる可能性があります。

この部分に記載されている文章には、著作権法上の問題があることをご承知願います。

この部分に記載されて
いる文章には、著作権
法上の問題から公表
することができませ
んのでご了承ください
ます。

この部分に記載されている文章には、著作権法上の問題があることをご承知願います。

この部分に記載されている文章には、著作権法上の問題が生ずる可能性があります。ご了承ください。

この部分に記載されている文章には、著作権法上の問題から公表まで承願していただくことができません。

この部分に記載されている文章には、著作権法上の問題があることをご承知願います。

この部分に記載されている文章には、著作権法上の問題から公表まで承願
させていただきます。

この部分に記載されて
いる文章には、著作権
法上の問題から公表
することとができません。
この点について承
認いたします。

令和8年3月30日

令和8年度福島大学人間発達文化学類一般選抜（前期日程）における出題ミスについて

福島大学

このたび、令和8年2月25日（水）に実施しました令和8年度福島大学人間発達文化学類一般選抜（前期日程）の試験問題において、出題ミスがあることが判明しました。

受験者および保護者の皆様、高校関係者の皆様、地域社会の皆様には多大なご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、試験問題の作成・点検を、なお一層、入念に行い再発防止に努めていく所存です。

1. 選抜区分の概要

- (1) 選抜区分 人間発達文化学類 一般選抜（前期日程）
- (2) 試験実施日 令和8年2月25日（水）
- (3) 試験科目名 国語
- (4) その他 人間発達文化学類 志願者数 625名／受験者数544名（国語55名）

2. ミスの概要

国語の大問Ⅰの三、文章（小説）を読ませて、選択肢の正誤を問う設問に不備がありました。「適当でないものを一つ選」ぶという条件の問題において、選択肢の文言の一部に誤記があり、「適当でない」選択肢が複数あることにより正解に至らないことが判明しました。

3. 受験者に対する対応

ミスがあった設問については、受験者全員を正解として扱います。

再度、採点を行った結果、合格者に変更はありませんでした。

【本件についての問い合わせ先】

福島大学入試課 024-548-8064

令和8年度入学試験 小論文「出題意図」

(入試情報公開用)

人間発達文化学類 一般入試 前期日程

教育実践コース、心理学・幼児教育コース、人文科学コース

文章の理解力、文章から論理を構築する思考力、広く社会に対する日常的な問題意識、そしてそれらを基にした的確に表現する力を見ると同時に、記述した内容と形式から、人間の発達を将来支援する際に必要な資質や適格性を総合的に判断します。

令和8年度入学試験 小論文「出題意図」

(入試情報公開用)

人間発達文化学類 一般選抜 前期日程

特別支援・生活科学コース

受験生の基礎学力（読解力，思考力，理解力，論理性，文章構成力など）とコースへの適性，及び特別支援教育や生活科学に対する意識や関心を把握するため，文章読解及び文章作成の課題を設定して，以下の視点で受験生の力量をはかる。

問1では，資料の内容を正確に読み取り，規定の字数内での確に表現するという観点から，基礎的読解力及び理解力をみる。

問2では，資料の内容を正確に読み取り，規定の字数内での確に要約するという観点から，基礎的読解力及び理解力をみる。

問3では，資料の内容を正確に読み取り，規定の字数内での確に要約するという観点から，基礎的読解力及び理解力をみる。

問4では，資料全体の内容をふまえ，自らの考えを的確に論じているかという観点から，思考力，文章構成力，論理性などを総合的に判断する。